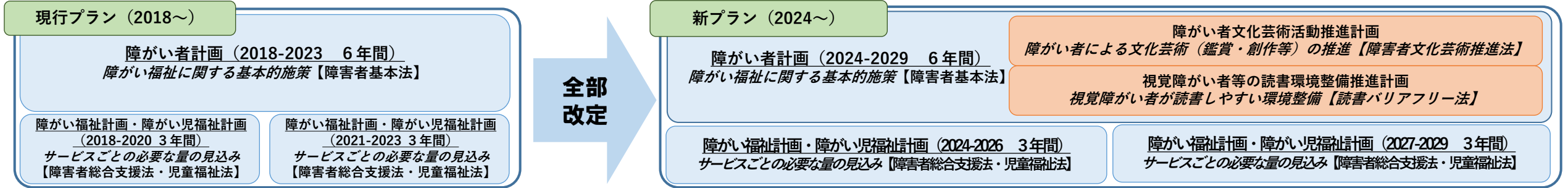


1 さっぽろ障がい者プラン2024の構成

現在の「さっぽろ障がい者プラン2018」は、「障がい者計画」「障がい福祉計画」「障がい児福祉計画」を一体のものとした、札幌市の障がい福祉施策を推進する計画です。策定から6年後の2024年3月に、全部改定を行います（障がい福祉計画・障がい児福祉計画の「サービス見込み量」設定に併せて、基本的な施策（障がい者計画）を見直します。）。



2018年施行の「障害者文化芸術推進法」、2019年施行の「読書バリアフリー法」では、「地方自治体が推進計画策定に努める」よう求めています。このたびの改定プランは、文化芸術の推進、読書環境の整備の観点も取り入れて「これら2つの推進計画を含んだ計画」と位置付けます。

2 さっぽろ障がい者プラン2024の策定方針

国が定める障害者基本計画や基本指針に即し、障がい者実態調査やヒアリングで得られた障がい当事者等の実態や意向を踏まえ、現状と課題を整理して改定の方向性を検討し、計画目標、分野、基本施策の見直しを検討していきます（計画検討部会で検討します。）。

